

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編

☎ 042-783-2305

東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2008. 10. 1 ~ 2008. 10. 31 受け入れ分

(文献資料名)

(著 者 名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発 行 所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総 記

How do stock market investors react to the "Social responsibility" shareholder proposals?

Yumiko Miwa	The bulletin of the institute of social sciences (明治大)	30-2	08. 2
エネルギー自治体の構築	田中 充 都市問題	99-8	08. 8
CSR (企業の社会的責任) 動向調査から見た内部統制の在り方 (上)	大蔵雄次郎 関西大学商学論集	53-2	08. 6
現代日本の環境問題 (鼎談) (宮本憲一, 和田武 司会: 寺西俊一)	季刊自治と分権	32	08. 7
少子化対策として効果的なのは保育サービスの充実か労働時間の短縮か?	坂爪聡子 季刊社会保障研究	44-1	08. Summer
特集 いま, なぜ「道徳」「学力」か? 改訂学習指導要領と教育課程づくり	クレスコ	89	08. 8
「学習指導要領」を参考書に (大田 堯) 学びの質と教育の自律性の追求へ (インタビュー) (佐藤学 聞き手: 朝岡晶子) 社会の共同事業としての教育をつくる財政制度を (インタビュー)	(神野直彦 聞き手: 朝岡晶子) クレスコ	90	08. 9
環境戦略企業の持続可能性へのインセンティブ分析	田中廣滋 経済学論纂 (中央大)	48-5/6	08. 3
循環型社会へ向けた技術を活用した社会システムに関する一考察	重村光輝 国学院大学経済学研究	39	08. 3
コーポレートガバナンス・モデルの進化	白石 渉 国際学研究 (明治学院大)	33	08. 3
高等教育の学費と少子化傾向の相関関係について	角岡賢一 社会科学研究年報 (龍谷大)	38	08. 5
「未来への投資」である少子化対策はまったなし (インタビュー) (阿藤 誠) 週刊社会保障		2488	08. 7. 7
フランスの少子化対策	江口隆裕 週刊社会保障	2492	08. 8. 4
特集 第12回厚生政策セミナー 超少子化と家族・社会の変容 ヨーロッパの経験と日本の政策課題	人口問題研究	64-2	08. 6
超少子化と家族・社会の変容 (高橋重郷) 日本の「超少子化」(佐藤龍三郎) ヨーロッパの極低出生力 (フランチェスコ・C. ビラーリ 訳: 鈴木透) 非常に低い出生率: その結果, 原因, 及び政策アプローチ (ピーター・マクドナルド 訳: 佐々井司)			
身近な人の結婚のとらえ方と結婚・子育てとの接触状況	釜野さおり 人口問題研究	64-2	08. 6
特集 地域で暮らし続けるために	地域開発	527	08. 8
地域で暮らし続けるために (大西達也) 田園プロジェクト・ご近所型福祉の取組み (吉野 立)			
自治体における地域経済政策	本多哲夫 中小企業季報 (大阪経済大)	2	08. 7
雇用・労働統計体系	阿部正浩 統計	59-8	08. 8
企業の社会的責任 (CSR) と環境法	勝野義孝 法学新報 (中央大)	114-11/12	08. 4
コーポレート・ガバナンス	高橋俊夫 明治大学社会科学研究所紀要	46-1	07. 10

雇用多様化時代の新しい組織マネジメント	山下 充	明治大学社会科学研究所紀要	46-1	07.10
ドイツ自動車産業におけるグローバル化と新しい生産合理化の動向	風間信隆	明治大学社会科学研究所紀要	46-2	08. 3
新製品開発組織におけるメンバーの活性化	鄭 年皓	明大商学論叢	90-1	07.12
自治体病院におけるコーポレート・ガバナンス	小島 愛	明大商学論叢	90-2	08. 2
行動科学における変革型リーダーシップとコーポレート・ガバナンス	西 剛広	明大商学論叢	90-3	08. 3
地域活性化とブランド化に関する一考察	越川靖子	明大商学論叢	90特別号	08. 3
地域活性化とマーケティング	野木村忠度	明大商学論叢	90特別号	08. 3
日本と韓国における「低賃金アルバイト的インターンシップの要因フレームワーク」	福山貴, 村山賢哉, 鄭年皓, 山下洋史	明大商学論叢	90特別号	08. 3
* 超訳『資本論』	的場昭弘	祥伝社	B40.348	08. 6
* データブック貧困	西川 潤	岩波書店	A5.79	08. 6
* 知の前衛たち	寺出道雄	ミネルヴァ書房	B6.257	08. 6
* 中国の不平等	薛進軍, 荒山裕行, 園田正編著	日本評論社	A5.237	08. 6
* 21世紀社会民主主義 第9集		生活経済政策研究所	A5.89	08. 6
* 環境循環型社会白書 平成20年版	環境省編	ぎょうせい	A4.416	08. 6
* 公務員白書 平成20年版	人事院編	国立印刷局	A4.203	08. 6
* 男女共同参画白書 平成20年版	内閣府男女共同参画局編	佐伯印刷	A4.202	08. 6
* 中小企業白書 08年版	中小企業庁編	ぎょうせい	A4.385	08. 6
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
特集 ジェンダーから見る住まい・居住権		女たちの21世紀	54	08. 6
母子世帯が直面する居住不安定化リスク (葛西リサ) 都市空間のジェンダー化と住宅問題 (由井義通)				
宮坂順子著『「日常的貧困」と社会的排除』(書評)	川原恵子	季刊家計経済研究	79	08.夏
ジェンダーで考える教育の現在 (18)	玉井眞理子	月刊ヒューマンライツ	244	08. 7
男女共同参画の実現に責任持て	中川加代子	月刊労働組合	521	08. 7
ジェンダーと政治	江原由美子	現代の理論	16	08. 7
2. 労働論				
今村「労働論」の今日的意味	桜井哲夫	東京経大会誌	259	08. 3
最後のマルクス	熊野純彦	東京経大会誌	259	08. 3
『資本論』の現代化にむけて (序説)	長島誠一	東京経大会誌	258	08. 3
マルクスとジンメルの貨幣論	鈴木 直	東京経大会誌	259	08. 3
労働の規制緩和と現代経済学 - 批判 (上) (下) 竹田茂夫 労働法律旬報 1676,1678			08. 7. 下旬, 08. 8. 下旬	
* 職業のカルマと未来	ルドルフ・シュタイナー著 西川隆範編訳	風涛社	B6.245	08. 4
* はたらくって何?	小沼純一	アスペクト	B6.185	08. 4
* いま、働くということ	大庭 健	筑摩書房	B40.265	08. 5
3. 労使 (資) 関係論				
特集 「企業環境の変化と労使の課題」		産政研フォーラム	78	08. Summer
失われた十年と労働組合運動の立ちおくれ (下川浩一) 国際化時代の社会政策のために (副田義也)				
4. 労働経済論 (含 賃金論)				
* 労働経済	松繁寿和	放送大学教育振興会	A5.261	08. 3
7. 社会保障論				
諸外国における社会保険改革と基本理念	河野正輝	社会関係研究 (熊本学園大)	13-2	08. 3
8. 社会福祉論				
特集 財政学研究会 07年夏シンポジウム「ポスト福祉国家と新しい連帯のデザイン」		財政と公共政策	43	08. 5
「ポスト福祉国家と新しい連帯のデザイン」コメント2 (小沢修司)「ポスト福祉国家と新しい連帯のデザイン」(講演) (宮本太郎)				
Formation, development, and transformation of the welfare state regime in Japan				

社会福祉の支援の根拠について	Hideo Okamoto	東京経大会誌	259	08. 3
* 女性が福祉社会で生きるということ	樋澤吉彦	長野大学紀要	30-1	08. 6
	杉本貴代栄	勁草書房	A5.202	08. 5
10. 労働科学、人間工学				
Labour force survey	Nicholas Palmer/Matthew Hughes	Economic & Labour Market Review	2-6	08. 6
11. 職業教育・訓練論				
青年期の進路選択と職業教育	井澤直也	いわき明星大学人文学部研究紀要	21	08. 3
II 労働問題				
20. 総 記				
特集 現業労働者のしごと		月刊自治研	586	08. 7
身分保障から「職の確立」へ（久 隆浩）人がつながる社会と自治体現場労働の改革（堀越栄子）追い込まれる現業労働の実態（福士博美）				
労働の規制緩和の現段階	五十嵐仁	賃金と社会保障	1472	08. 8. 下旬
異時点間の労働供給弾性値（Frisch弾性値）の計測				
	黒田祥子，山本勲	三田商学研究（慶応義塾大）	51-2	08. 6
* 日本労働年鑑 第78集	法政大学大原社会問題研究所編	旬報社	A5.479	08. 6
21. 雇用・労働市場				
2000年代におけるサービス経済化の雇用創出可能性	朝田康禎	熊本法学（熊本大）	114	08. 6
特集 職業能力評価と労働市場		日本労働研究雑誌	577	08. 8
教育訓練プロバイダーの現状と個人の能力開発行動（藤波美帆 今野浩一郎）内部・外部労働市場における職業能力評価の役割（高橋 潔）ドイツにおける職業別労働市場への参入（久本憲夫）				
* ハローワークにおける職業分類の運用に関する調査報告		労働政策研究・研修機構	A4.136	07.10
* ハローワーク来所者の求職行動に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.87	07.12
* キャリア・オリエンテーション	坂爪洋美	白桃書房	A5.171	08. 3
* 職業分類研究会報告		労働政策研究・研修機構	A4.90	08. 3
* 労働力需給の推計		労働政策研究・研修機構	A4.54	08. 3
* 転職後、いい仕事ができる人の条件	佐藤文男	経済界	B6.226	08. 4
* 会社は2年で辞めていい	山崎 元	幻冬舎	B40.271	08. 5
* 「日本の高卒就職システム」の変容と模索		労働政策研究・研修機構	A4.141	08. 5
* 地域における雇用創造	伊藤実，金明中他	雇用開発センター（発売：雇用問題研究会）	A5.289	08. 6
* なぜ、できる人から辞めていくのか？	小笹芳央	大和書房	B6.205	08. 6
22. 労働条件				
就業規則に基づく労働条件の不利益変更に関する一考察（2・3完）				
	篠原信貴	同志社法学	325,327	08. 3, 7
23. 賃金問題				
公務部門の賃金構造に関する経済分析	圓生和之	公共研究（千葉大）	5-1	08. 6
特集 最賃の大幅引上げへ向けて		月刊労働組合	522	08. 8
社会が成り立つ賃金を（赤間義典）労組の必要性伝わる取組（佐竹明彦）				
最賃の底ザカラで格差社会ストップ！（座談会）				
	（田村雅宣 加藤昇 澤崎之 司会：勝尾文三）	連合	21-4	08. 7
24. 労働時間				
スウェーデン ヤン組合長のワーク・ライフ・バランス	ヤン・ニルソン	Yuai	757	08. 8
労働時間の現実と希望のギャップからみたワーク・ライフ・コンフリクト				
	原ひろみ	季刊家計経済研究	79	08. 夏
ワーク・ライフ・バランスのアポリア	木島 賢	週刊社会保障	2489	08.7.14
ドイツの「労働時間貯蓄制度」				
	労働政策研究研修機構国際研究部	ビジネス・レーパー・トレンド	401	08. 8

ヨーロッパ連合のワーク・ライフ・バランスへの取組	平田周一	ビジネス・レーバー・トレンド	401	08.8
* 男たちのワーク・ライフ・バランス	ヒューマンルネッサンス研究所編著	幻冬舎ルネッサンス	B6.222	08.3
* 経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス	学習院大学経済経営研究所編	第一法規	B5.67	08.4
25. ホワイトカラー労働				
ホワイトカラーの労働時間管理をめぐる現状と課題	島田陽一	関西経協	62-8	08.8
26. パート・派遣労働				
公務非常勤職員の雇止めをめぐる	西谷 敏	月刊労委労協	628	08.8
特集 労働組合と非正規労働者		国際経済労働研究	982	08.8
非正規労働者（パートタイム労働者）の組織化について（橋本和秀）労働組合運動から社会運動へ（龍井葉二）				
パート労働者の社会的地位の向上めざして	下山広子	進歩と改革	680	08.8
28. 女性労働				
* 働く母親たち	澤口恵一編	大正大学人間学部	A4.99	08.2
* 有期契約労働と育児休業		労働政策研究・研修機構	A4.378	08.5
* 女性労働の分析 07年	厚生労働省雇用均等児童家庭局編	21世紀職業財団	B5.300	08.6
30. 若年労働				
高校生の就業意識と自己意識	浅川和幸	北海道大学大学院教育学研究院紀要	105	08.6
若年者雇用政策ジョブカフェに関する基礎的研究	井上奈美子	経済論究（九州大）	131	08.7
若年就業者の非正規化とその背景：1994－2003年	周 燕飛	日本経済研究	59	08.7
* 「若者論」を疑え！	後藤和智	宝島社	B40.220	08.4
* 教育から職業へのトランジション	山内乾史	東信堂	A5.300	08.5
31. 中高年労働				
特集 エイジレス社会をめざして		電機連合NAVI	20	08.7/8
富士電機グループの定年延長制度（山内俊博）エイジレス社会に向けての取り組み（加藤松紀）エイジフリー社会における民間企業の高齢者雇用の現状と課題（黒澤 裕）電機連合における雇用延長の取り組み（石本秀彦）				
* 地域におけるシニア・パワーの活用促進策に関する調査研究報告書 平成19年度	ひょうご震災記念21世紀研究機構長寿社会政策研究所		A4.106	08.3
* 高齢者の就業実態に関する研究		労働政策研究・研修機構	A4.185	08.5
32. 障害者労働				
高次脳機能障害者の就労および健康関連QOLに関する追跡調査	山本正浩，中島八十一	研究紀要（国立身体障害者リハビリテーションセンター）	28	08.3
高次脳機能障害者の就労支援：広島県の取り組みについて	丸石正治，川原薫，室田由佳，隅原聖子，百川晃，澤田梢，橋本優花里，近藤啓太	研究紀要（国立身体障害者リハビリテーションセンター）	28	08.3
国立身体障害者リハビリテーションセンターにおける高次脳機能障害者への支援状況について	石渡博幸	研究紀要（国立身体障害者リハビリテーションセンター）	28	08.3
知的障害者施設職員の職業意識の実情と課題	三原博光，松本耕二，豊山大和	厚生省の指標	55-8	08.8
就労支援の援助技術に関する事例による考察	高原優美子，鳥羽信行	長野大学紀要	30-1	08.6
障害のある人と新しい仕事をつくる	柴崎由美子	部落解放	603	08.9
* 地域における雇用と医療等との連携による障害者の職業生活支援ネットワークの形成に関する総合的研究		高齢・障害者雇用支援機構	A4.333	08.3
33. 外国人労働				
外国人であることをネガティブに捉えない「違いを認める日本」に	共生社会へ何が問題か			
	イシカワ・エウニセ・アケミ	情報労連リポート	315	08.7
転換迫られる外国人労働者政策	蜂谷 隆	進歩と改革	681	08.9
* こころの危機を支える		国際研修協力機構	A4.30	07.2

* 外国人の力を企業で活かすために

愛知県経営者協会

A4.46 08.6

35. 労災、職業病、健康問題

- 変革型リーダーシップと開発研究者のストレス 石川 淳 立教ビジネスレビュー 1 08.6
特集 最近の過労死・過労自殺労災補償裁判 季刊労働者の権利 275 08.7月Summer
北洋銀行斉藤過労死事案についての札幌高裁08・2・28判決の意義（伊藤誠一）トヨタ過労死 内野事件
（田巻紘子）過労死労災認定判例の到達点（岡村親宜）教諭過労自殺公務災害 東京高裁で逆転勝訴（塩沢
忠和）

36. ハラスメント

パワー・ハラスメントによる医療情報担当者（MR）のうつ病自殺の業務起因性

田中建一 労働法律旬報 1678 08.8.下旬

* 部下を壊す上司たち

金子雅臣 PHP研究所 B6.251 08.4

37. 勤労者意識

* 家族・仕事・家計に関する国際比較 中国パネル調査 予備調査報告書

お茶の水女子大学21世紀COEプログラム A4.134 05.1

* 家族・仕事・家計に関する国際比較研究 中国パネル調査 第1年度報告書～第5年度報告書

お茶の水女子大学21世紀COEプログラム A4.9冊 05.10

* 「働くことの意識」調査報告書 平成20年度新入社員 社会経済生産性本部社会労働部 B5.126 08.6

38. 生活問題

* 海外派遣勤務者の職業と生活に関する調査結果 第7回 労働政策研究・研修機構 A4.290 08.3

* 雇用平等ガイドブック 平成19年度 東京都産業労働局雇用就業部労働環境課 A5.54 08.3

III 労働運動

40. 総記

Labour disputes in 07 Dominic Hale Economic & Labour Market Review 2-6 08.6

特集 中小企業の取引関係は正と労働組合の取り組み 労働調査 466 08.7

労働組合の公正取引確立に向けた取り組み（本多康浩）中小企業における不公正な取引関係は正に向けた
労働組合の取り組み（田村雅宣）公正な企業間取引に向けた連合の取り組みと今後の課題（高橋 寛）

* 左翼はどこへ行ったのか！ 宝島社 A5.224 08.5

41. 労働組合・運動論

Globalization and social movement unionism Nobuyuki Yamada 駒澤社会学研究 40 08.3

* 仲間を信じて 小林明吉 つむぎ出版 A5.222 08.3

45. 団体交渉、労働協約

国労とJR貨物会社 高橋伸二 月刊労委労協 628 08.8

46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）

中小労組の闘い続く〇八春闘 井藤 均 進歩と改革 680 08.8

51. 教育文化宣伝活動

* Rengoアカデミー第6回マスターコース修了論文集 教育文化協会 A4.389 07.8

54. 労働者福祉・協同組合運動

特集 「協同労働の協同組合」の経営とは何か ワーカーズコープの経営とその歴史から考える

協同の発見 192 08.7

「協同労働の協同組合」法案が提起する、『剰余からの非営利協同基金構想』とセンター事業団東京事業本
部の経営実践（中田宗一郎）労協センター事業団の到達段階と法制化時代の新たな役割（田中羊子）

特集 『新しい公共』を創造する協同労働の可能性 協同の発見 193 08.8

市民・働く者の協同労働で仕事をおこし、新しい公共を創造しよう（永戸祐三）「市民が担う公共」に向け
て見えてきた3つの課題（前山総一郎）「共生・協同の地域文化を育てるまちづくりシンポジウム」に取り
組んで（寺沢真紀）

特集 イアン・マクファーソン博士との対話 社会運動 340 08.7

生活クラブと協同組合運動の未来を展望する（マクファーソン、イアン 通訳・翻訳：和田裕子）国際的
な協同組合運動の傾向と生活クラブ運動の特別な役割（講演）（マクファーソン、イアン 通訳・翻訳：和

田裕子)

- 特集 地球温暖化の危機と生協 生活協同組合研究 390 08.7
 2013年以降の地球温暖化防止の国際的枠組みをめぐる交渉の課題（高村ゆかり）地球温暖化と食料（本間慎）市民・NGOが取り組む地球温暖化防止（田浦健朗）生協における温暖化防止の取り組みの現状と課題（大沢年一）地球温暖化防止と低炭素社会への課題（植田和弘）

IV 経営労務

60. 総記

- 特集 企業の社会的責任を問う 経済 156 08.9
 「企業の社会的責任」（CSR）とは何か（角瀬保雄）企業の社会的責任と環境倫理（青山茂樹）EUのCSRと労働組合（平澤克彦）「企業の社会的責任」論と中小企業（永山利和）株式会社と「社会的責任」論の系譜（島 弘）
 平成19年度日本学術振興会委託調査研究 企業の社会的責任と中小企業経営（2） 古川浩一 商工金融 58-7 08.7
 平成19年度日本学術振興会委託調査研究 企業の社会的責任と中小企業経営（3） 三井逸友、堀潔 商工金融 58-8 08.8

61. 人事・労務管理

- 非正規社員の正規社員化によるインパクト 伊藤 実 エルダー 30-8 08.8
 労働時間法制における管理・監督者の考え方 福島 正 関西経協 62-8 08.8
 非正規社員の活用方針と雇用管理施策の効果 有賀健、神林龍、佐野嘉秀 日本労働研究雑誌 577 08.8
 海外日本企業の人材育成について（報告）（小池和男） 連合総研レポートDIO 229 08.7/8
 *介護施設における中核的介護職員の確保と定着率向上のためのチェックリスト作成に関する調査研究報告書 雇用開発センター A4.213 08.3
 *ものづくり中小企業の人材確保戦略 藤村博之、大木栄一他 雇用開発センター（発売：同友館） A5.201 08.3

62. 賃金管理

- *日本の地方公務員の人件費研究 山本正憲 ブイツーソリューション（発売：星雲社） A5.261 08.3
 *最新アメリカの賃金・評価制度 笹島芳雄 日本経団連出版部 A5.213 08.4
 *賃金改定の背景 内閣府経済社会総合研究所編 蔦友印刷 A4.190 08.5
 *賞与一時金・年間賃金の実態 平成19年度 関西経営者協会 B5.42 08.6

64. 定年制、退職金、企業年金

- 企業年金の減額とその効力 西村健一郎 週刊社会保障 2491 08.7.28

65. 福利厚生

- *福利厚生事情 08年版 労政行政研究所 B5.377 08.6

66. 教育・訓練

- 人材開発部門は自らの存在意義を証明する行動を起こせ！ 中原 淳 人材教育 235 08.7
 特集 アセスメントを人材育成に活かす 人材教育 236 08.8
 アセスメントも健康診断のように定期的に実施すべき（外島 裕）アセスメントを用いて“気づき”を重視した人材育成（青木千絵）
 *キャリア教育 宮崎冨子 雇用問題研究会 A5.220 07.11
 *キャリア教育への招待 国立教育政策研究所 B5.97 08.3

68. 安全衛生管理

- 労働者の健康確保の観点からみた適切な労働時間管理 鈴木藏人 関西経協 62-8 08.8
 *安衛法便覧 I～III 平成20年度版 厚生労働省安全衛生部編 労働調査会 B6.3冊 08.5

V 労働・社会政策

73. 労働基準政策

- これからの賃金制度を考える（座談会）

75. 職業教育・訓練政策

- 特集 社内資格制度を活用してスキルの向上と定着を図る 企業と人材 929 08.7.20
社内資格制度の設計と効果的な導入・運用法について (中坊崇嗣)

76. 社会保障政策

- 特集 混乱する後期高齢者医療制度 都市問題 99-7 08.7
老人保健制度の問題点と長寿医療制度 (大村秀章) 高齢者負担に配慮した後期高齢者医療制度へ (渡辺孝男) 混乱深まる高齢者医療制度－元凶は見えにくい理念 (阿部文彦) 現場から提起する高齢者医療システムのあり方 (増子忠道)
- 高齢期の所得格差をどう考えるか 堀江奈保子, 大嶋寧子, 塚越由郁 みずほ総研論集 19 08.8
- 特集 カナダ・韓国・日本 3カ国社会保障比較研究 海外社会保障研究 163 08.Summer
カナダにおける保健医療の財政基盤：その歴史と課題 (ジェームス・H. ティエッセン) 韓国における高齢者の保健医療と所得に関する諸問題 (スンマン・クォン) カナダ・日本・韓国の高齢化等の状況と医療政策の在り方 (小島克久 尾形裕也) 韓国の新たな社会的リスク：仕事と家庭の両立, 所得格差 (ウンヨン・チョイ) カナダの連邦児童給付制度の展開と日本への示唆 (尾澤 恵)
- 介護給付水準と介護保険料の地域差の実証分析 安藤道人 季刊社会保障研究 44-1 08.Summer
- 特集 「準市場」と社会保障 季刊社会保障研究 44-1 08.Summer
わが国の医療提供システムと準市場 (遠藤久夫) 「準市場」の介護・障害者福祉サービスへの適用 (佐橋克彦) 準市場メカニズムと新しい保育サービス制度の構築 (駒村康平) 保育制度への市場原理導入の効果に関する厚生分析 (鈴木 亘) 教育サービスの「準市場」化の意義と課題 (小塩隆士 田中康秀) 社会保障の行政管理と『準市場』の課題 (狭間直樹) 福祉国家における「社会市場」と「準市場」 (坪 洋一)
- 税方式か社会保険方式か (インタビュー) (土居丈朗 権丈善一) 企業年金 347 08.7
税・社会保障制度の「惨状」を直視し, 明確な選択を 大沢真理 思想 1013 08.9
在宅訪問リハビリテーション制度の再構築 吉原亀久雄 社会関係研究 (熊本学園大) 13-2 08.3
社会市場と国民経済 (1) 京極高宣, 金子能宏 社会保険旬報 2356 08.7.1
必要医師数推計と医学部の適正定員
小笠原博信, 伊藤恒敏, 本郷道夫, 金村政輝, 木村秀樹, 溝口二郎 社会保険旬報 2356 08.7.1
- DPCを用いた支払い方式 松田晋哉 社会保険旬報 2357 08.7.11
社会市場と国民経済 (2) (3) 京極高宣, 金子能宏 社会保険旬報 2357～2358 08.7.11, 7.21
「入院時医学管理加算」の問題点 今田隆一 社会保険旬報 2358 08.7.21
民間病院からの提言 吉田静雄 社会保険旬報 2358 08.7.21
高齢者の医療費の公平な負担 (上) (中) 堀 勝洋 社会保険旬報 2359～2360 08.8.1, 11
社会市場論の展望 京極高宣, 金子能宏 社会保険旬報 2359 08.8.1
社会保障の費用負担 島 和俊 週刊社会保障 2487 08.6.30
地域ケア体制整備の方策 大道 久 週刊社会保障 2487 08.6.30
社会保障国民会議の任務とは 清家 篤 週刊社会保障 2489 08.7.14
「六項目提案」の成立過程 菅沼 隆 週刊社会保障 2490 08.7.21
障害者団体の声を聞き支援法の問題点を改善 (インタビュー) (潮谷義子) 週刊社会保障 2490 08.7.21
福祉サービス提供にかかる規範と法規範との不連続 長沼建一郎 週刊社会保障 2491 08.7.28
米国代理受取人制度と付随的所得保障 大原利夫 週刊社会保障 2488 08.7.7
特集 社会保障読本08年版 医療・年金・介護等の現状と将来 週刊社会保障 2493 08.8.11/18
公的年金各制度の財政の現状と課題 (厚生労働省年金局首席年金数理官室) 年金制度の課題と将来 (堀勝洋) 企業年金制度の課題と将来 (若杉敬明) 介護保険制度の現状と課題 (厚生労働省老健局総務課) 介護保険制度の運営状況 (週刊社会保障編集部) 介護保険制度の課題と将来 (北場 勉) 医療保険制度の現状と課題 (厚生労働省保険局総務課) 他
- グランドデザインを描き給付と負担の選択肢を提示 (インタビュー) (伊藤達也) 週刊社会保障 2492 08.8.4
祖父母による孫育児 増田幸弘 週刊社会保障 2492 08.8.4
特集 児童扶養手当と母親の就労 女性と労働 65 08.7

シングルマザーたちが国会を動かした（赤石千衣子）2002年改革後の母子世帯と就業支援策の状況（藤原千沙）

最低生活保障制度における要保護性の判断と稼働能力活用義務

	木下秀雄	賃金と社会保障	1470	08.7.下旬
ワーキングプアと利用しやすく自立しやすい生活保護	吉永 純	賃金と社会保障	1469	08.7.上旬
自己矛盾に陥る社会保障国民会議・中間報告	里見賢治	賃金と社会保障	1472	08.8.下旬
非典型労働者の年金保険および健康保険	岸 智子	南山経済研究	23-1	08.6
医療保障改革に関する考察	姫野孝雄	日本社会事業大学研究紀要	54	07.12
*年金制度は誰のものが	西沢和彦	日本経済新聞出版社	B6.89	08.4

77. 社会福祉政策

精神障害者のステレオタイプ（Public-stigma, self-stigma）とquality of lifeの関連に関する文献的考察

	加藤由貴子	淑徳大学大学院総合福祉研究科研究紀要	15	08.3
地域ケアシステムと在宅ケア	本多敏明	淑徳大学大学院総合福祉研究科研究紀要	15	08.3
地域福祉におけるCSWの役割に関する考察	安場敬祐	大阪体育大学健康福祉学部研究紀要	5	08.3
日本における福祉専門職教育の原点	山本啓太郎	大阪体育大学健康福祉学部研究紀要	5	08.3
「貧困の再生産」の現状について	金 寿蓮	淑徳大学大学院総合福祉研究科研究紀要	15	08.3
子育て支援センターの機能と地域子育て協同への可能性	井上大樹, 河野和枝, 沢村紀子, 前田典子, 山下由紀夫, 吉岡亜希子	北海道大学大学院教育学研究院紀要	105	08.6
住民による住民の育成がスタート	木村亜紗子, 足立景子, 有賀裕記, 鳴井美和, 鈴木恵子, 大高恵美子, 宮田正雄, 武田直子, 大田仁史	介護保険情報	9-4	08.7
地域福祉の既存施策見直しの前提となる基本問題と見直しの視点	和田敏明	月刊福祉	91-9	08.8
高齢者介護システムへの市民のアクセス	井上信宏	月刊自治研	587	08.8
介護保険法改正によるサービス利用制限の影響と残された課題	大塚理加, 菊池和則, 鈴木隆雄	厚生の指標	55-7	08.7
社会福祉施設二三年目退職職員におけるバーンアウト深刻化のメカニズム	深谷美枝	社会学・社会福祉学研究（明治学院大）	128	08.2
ハンガリー共和国の福祉について	金政 信	東北福祉大学研究紀要	32	08.3
ベトナムの高齢者施設における利用者と介護職員との相互課題に関する研究	後藤美恵子, 赤塚俊治	東北福祉大学研究紀要	32	08.3
支給決定と利用者負担	佐藤久夫	日本社会事業大学研究紀要	54	07.12
特集 検証・第一期市町村障害福祉計画		ノーマライゼーション	28-7	08.7
市町村障害福祉計画の現状と課題（田中英樹）障害福祉計画について（厚生労働省障害保健福祉部企画課）				
福祉施設としての刑務所	後藤弘子	法律時報	80-9	08.8
東京圏における介護施設の建設と分布に関する実証分析	中澤克佳	三田学会雑誌（慶応義塾大）	101-1	08.4
*図説“高負担の時代”の高齢者	日本生協連医療部会編	自治体研究社	B5.101	08.5

78. 労働法

労働契約法の内容とJAグループの対応策	山中健児	人事管理REPORT	46-4	08.7
労働法総論 個別的労使関係の法律知識（3）	岩井国立	人事管理REPORT	46-4	08.7
改正パートタイム労働法の施行に関する実務対応策	川島一雄	人事管理REPORT	46-5	08.8
労働者派遣法改正をめぐる最近の動向（講演）（名古道功）		月刊労委労協	628	08.8
労働者派遣法抜本改正に向けて	中野麻美	賃金と社会保障	1470	08.7.下旬
「名ばかり管理職」問題の問いかけもの	大内伸哉	ビジネス・レーバー・トレンド	401	08.8
労働契約法の解説	古川景一	労働法学会研究報告	2433	08.7.15
管理監督者とは誰か？	島田陽一	労働法学会研究報告	2434	08.8.1
さあつろう派遣法改正案 各党の改正案を聴く院内集会（シンポジウム）				
（報告者：亀井亜紀子, 小池晃, 近藤正道, 谷谷正明, 山田正彦 主催者あいさつ：安部誠 質問者：中野麻美, 池田一慶, 関根秀一郎 特別報告：小島周一, 上山史代, 見留洋子 まとめ：鴨桃代 司会：小谷野毅）				
		労働法律旬報	1676	08.7.下旬

特集 イギリスの男女平等賃金に関する調査 労働法律旬報 1675 08.7.上旬
イギリスにおける単一平等法制定に向けた動きと男女平等賃金（宮崎由佳）二〇〇二年EC指令が仮想比較
対象者を認めたことの意義とその影響（黒岩容子）イギリスにおける同一賃金紛争の解決手続（内藤 忍）
イギリスにおける男女平等賃金をめぐる最近の動向（浅倉むつ子）

改正パートタイム労働法における均等待遇原則の理論的課題 山田省三 労働法律旬報 1678 08.8.下旬
*雇用・福祉・家族と法 中嶋士元也、堀勝洋、大村敦志 放送大学教育振興会 A5.242 07.9
*雇用平等法制の比較法的研究 労働問題リサーチセンター A4.304 08.3
*働く女性と労働法 08年版 東京都産業労働局労働部労働環境課 A5.211 08.4
*変貌する労働と社会システム 手塚和彰、中窪裕也編 信山社 A5.536 08.4
*多様な雇用形態をめぐる法的諸問題 森戸英幸編 労働問題リサーチセンター A4.138 08.6

79. 労働判例

「稼働能力不活用（求職活動不十分）」との理由での生活保護申請却下処分に対する審査請求認容採決（平成
二〇年二月五日高知県知事採決） 鎌田 毅 賃金と社会保障 1470 08.7.下旬
長女の福祉専門学校への通学を理由にした保護却下決定が審査請求で取り消された事例 齋本 郁 賃金と社会保障 1470 08.7.下旬
偽装請負をめぐる判例動向 石井妙子 労働法学会研究会報 2434 08.8.1
競業禁止義務をめぐる法律問題 川田琢之 労働法学会研究会報 2435 08.8.15
最低賃金計算における使用者による事前控除・事後徴収の取扱い 神吉知郁子 労働法律旬報 1678 08.8.下旬

80. 労働委員会

韓国における労働委員会制度について 竹本英雄 中央労働時報 1090 08.7
迅速な審査，簡素な命令書，妥当な判断を目指して 三林 隆 中央労働時報 1091 08.8
船員労働委員会の廃止に伴う船員関係事案の業務移管について（政令改正の概要）（講苑）
（石田亮一郎） 中央労働時報 1091 08.8
*静岡県労働委員会年報 平成19年版 静岡県労働委員会事務局 A4.66 08.3
*都労委年報 平成19年 東京都労働委員会事務局総務課 A5.231 08.6
*福岡県労働委員会年報 平成19年 福岡県労働委員会事務局 A5.481 08.6

Ⅵ 世界労働

91. アジア

パキスタンの衣類産業の競争力 牧野百恵 アジア経済 49-7 08.7
韓国製造業の競争力低下現象分析 李 富炯 経済学論纂（中央大） 48-3/4 08.3
地域経済統合時代のインドネシア中小企業 林 光洋 経済学論纂（中央大） 48-3/4 08.3
特集 最新の中国事情 世界の労働 58-7 08.7
中国の労働問題をめぐる「和諧社会」の現状と課題（石井知章）中国の経済格差の現状とその対策（王楽
平）現代中国の雇用問題と労働組合（山田陽一）
中国における労働者参加型企業管理の展開 石井知章 明治大学社会科学研究所紀要 46-1 07.10

93. ヨーロッパ

*現代ドイツ企業の管理層職員の形成と変容 石塚史樹 明石書店 A5.264 08.2

94. アフリカ

*アフリカのアナキズム
サム・ムバー，イガリウエイ著 中果卅从（さらそうじゅ）訳 磯谷武郎 A5.76 08

95. 北アメリカ

*インターナショナル・ハーヴェスター社従業員代表制の研究 伊藤健市 関西大学出版部 A5.612 08.3

99. ILO, 国際機関

特集 ディーセントワークとILO条約の活用 労働と医学 98 08.7
ILOユネスコ調査団来日の経過と意義について（新堰義昭）ILO条約と日本の労働者のたたかい（講演）
（牛久保秀樹）

Ⅶ 歴史

101. 生活・労働史（日本）

日本における工場法成立史	千本暁子	阪南論集 社会科学編	43-2	08. 3
近江日野商人山中兵右衛門家の出店経営	鈴木敦子	大阪大学経済学	58-1	08. 6
電子部品工業における従業員の処遇と人材育成	猪木武徳, 西島公	大阪大学経済学	58-1	08. 6
両大戦間期における三菱鉱業の炭鉱経営（1）	北澤 満	経済学研究（九州大）	74-5/6	08. 3
戦前期兼松の豪州支店在勤者	藤村 聡	国民経済雑誌（神戸大）	197-6	08. 6
日本における近代通貨システムへの移行を巡って	鎮目雅人	国民経済雑誌（神戸大）	197-6	08. 6
東芝における第二次世界大戦後の人事・賃金制度の変遷（4）	田口和雄	高千穂論叢	43-2	08. 8
* 血価の証言	富樫利一	彩流社	B6.318	08. 4
* 闇こそ砦	川原一之	大月書店	B6.245	08. 4
* 布施辰治と朝鮮 高史明, 大石進, 李煥娘, 李圭洙	高麗博物館（発売：総和社）		B6.230	08. 5

102. 生活・労働史（外国・国際）

近代ドイツにおける「労働社会」の進展と教育学	吉門昌宏	阪南論集 社会科学編	43-2	08. 3
------------------------	------	------------	------	-------

109. 労働運動史（外国・国際）

韓国の労働運動略史	蔡 萬洙	月刊権利闘争	382	08. 8
-----------	------	--------	-----	-------

110. 社会主義運動史（日本）

* 「治安維持法」帝国議会議事録	高等法院検事局思想部編	慧文社	A5.333	07. 9
* 大正靈戦記, 大逆事件異聞	関根 進	書斎屋	B6.350	08. 4

112. 諸社会運動史

地域社会に生きた大正デモクラット小林橘川	成瀬公策	東海近代史研究	29	07
犯罪被害者やその家族の人権	河野義行	奈良人権・部落解放研究所紀要	26	07. 度号
* “農民の父”と慕われる郡上八幡出身・可児義雄の生涯	和田昌三		B5.59	05. 2
* 1981年の黒船	花田春兆	現代書館	A5.182	08. 3
* 1978・3・26NARITA	30周年記念出版編集委員会編著	結書房	B6.340	08. 4

労働は神聖なり、 結合は勢力なり

—高野房太郎とその時代—

労働組合、生協運動先駆者の波瀾万丈の生涯

二村一夫

四六判・322頁 定価2940円（税込）

労働組合、生協運動の先駆者・高野房太郎（1869-1904）の生涯を、生い立ちから在米時代、運動家時代、運動離脱後まで描く初の本格的評伝。片山潜との関係を軸に黎明期日本労働運動史の真相に迫る意欲作。図版多数。

〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5
http://www.iwanami.co.jp/

岩波書店

